



さくらたより

令和3年度 学校だより
NO. 18
令和3年12月10日発行
山形市立桜田小学校

学習参観(12/9) ありがとうございました

普段の教室の様子を保護者の方々に観ていただきたいと願い、コロナ状況が比較的落ち着いている今、学習参観を行いました。3～6年生は約1年10カ月ぶり、1・2年生は初めての学習参観です。お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。

子どもたちは朝からそわそわ。窓からのぞき込むようにして、また、玄関や階段でお迎えするように手を振って保護者の皆様を歓迎しました。運動会や学習発表会もそうでした。お家の方々にお出でいただくことが、どれほど子どもたちに勇気とやる気をもたらしてくれるのかを改めて感じました。

どの学級も落ち着いて学習に向かっていました。各担任と子どもたちとのやりとりから、普段の教室での生活ぶりを想像していただけたことでしょう。

お気づきのこと、感想等をお寄せください(各担任へ連絡帳等)。学校としての励みとし、また、改善点があればそのきっかけとしてまいります。

金管バンド PR会

本校伝統の金管バンド。昨日、3年生を対象にPR会を行いました。各楽器の名称や音色の紹介、今練習中の♪栄光の架け橋♪演奏、質問タイム。どうして入部したのか、3年生時のことをふり返って語る場面もありました。

先輩にあこがれ、3年生の新入部員が続々と名乗りを上げてくれることを望みます。



児童の活躍

蔵王レッドモンスターズ(野球スポ少)

- 第33回蔵王杯野球大会 準優勝
- 第34回十中杯少年野球大会 優勝
- 第6回山形県小学生ティーボール新人交流大会 ブロック優勝

桜田ミニバスケット男子

- 山形中央ライオンズクラブ 山形地区ミニバスケット大会 第3位
- 山形地区ミニバスケットボール連盟 山形地区予選大会 第3位

山形FC

- JFA第45回全日本U-12サッカー選手権 山形県大会 第2位(5年 A・H)

スピードスケート

- 山形県スピードスケート大会
 - 小学生男子1000m 第3位 4年 T・M
 - 小学生男子 500m 第3位 4年 T・M

柔道

- 山形紅花ライオンズクラブ旗・杯争奪 第35回山形市少年少女柔道大会
 - 個人戦5年男子45kg超級 第3位 S・Y

山形県学力等調査（5年）

第6次山形県教育振興計画の「社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する」という基本方針のもと、児童生徒の実態を把握・分析し、探究型学習推進等の観点からの授業改善による成果と課題を検証して、学校における児童生徒への指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に実施されています。今年度5月に実施した結果が届いています。既に5年生には個票と一緒に学校の大まかな分析を添付して配付しております。学校の現状の一部として、全校保護者の皆様にもお知らせいたします。

（1）学力調査

平均 正答 率	全体	学力調査Ⅰ（国語）					学力調査Ⅰ（算数）					学力調査Ⅱ
		全体	知識技能	思考判断表現			全体	数と計算	図形	変化と関係	データ活用	教科型・ 総合型 の問題
				話す聞く	書く	読む						
県	63.0	70.8	73.8	79.0	74.3	50.7	61.5	63.8	59.2	58.3	67.8	52.5
市	63.8	71.9	74.5	81.1	76.2	49.9	62.3	64.1	62.4	58.8	67.0	52.8
本校	同程度	同程度	同程度	上回る	同程度	同程度	同程度	同程度	上回る	同程度	同程度	同程度

本校の結果は、県、市との比較で、以下の表現で表しています。

「上(下)回る」5ポイント以上、「同程度」±5ポイント

（2）学習状況調査より

【県や市と比較して肯定的な解答をした児童の割合が高い設問】

- ◎自分にはよいところがあると思う。
- ◎自分の考えを発表するときには、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表できていると思う。
- ◎家庭で学習を行うときは、宿題のドリルやプリントなどに取り組む他に、自分で学習内容を決めて取り組んでいる。
- ◎授業で学んだり取り組んだりしたことが、他の授業や普段の生活に生かされていると感じる。
- ◎友達と話し合うことで、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う。

【県や市と比較して肯定的な解答をした児童の割合が低い設問】

- ▼新聞を読んでいる。
- ▼今住んでいる地域の行事に参加している。
- ▼地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。

学力調査の結果を分析し、該当学年だけではなく全校で学力向上の取組を進めております。一方、この結果はあくまでも学力の一側面であり、「やりぬく力」「思いやり」「協調性」といった非認知スキルも含めて子どもたちに力をつけていかなければなりません。授業改善を図りながら、すべての教育活動を通して子どもたちを育ててまいります。保護者の皆さまには、学年の段階に応じたご支援、見守りを、今後もよろしくお願いいたします。